

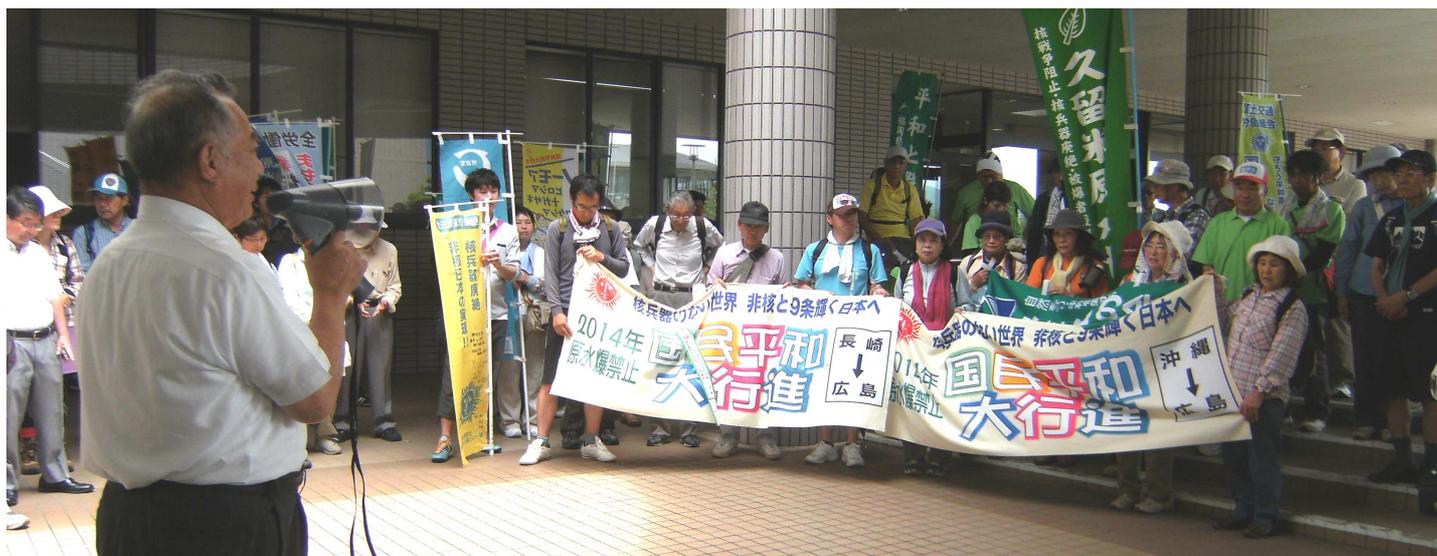
核兵器のない世界を！ 憲法九条守れ！ 原発再稼働反対！

2014原水爆禁止国民平和大会 福岡県ニュース

照る日、曇る日、雨の日も 負けずに歩きます！ No.2

国民平和大会福岡県実行委員会 Tel.Fax; 092-432-8518

基山にて 佐賀県から引き継ぎました (7月11日)



長崎～広島コース、沖縄～広島コース、二つの横断幕も並んで無事に合流しました。

小森純一 基山町長より「核兵器の廃絶はなんとしても実現しなければならない。しかしいまだに一部の核兵器国の傲慢な態度で実現に程遠い現実がある。それを打ち破っていくのがみなさんの運動です。頑張ってください」との熱烈な歓迎の挨拶をいただきました。



引継ぎ集会には佐賀県から 10 団体 30 人、福岡県から 20 団体 65 人。町の職員なども含めて約 100 人の参加でした。

進行をする佐賀県原水協の田中事務局長、久留米地区原水協の古賀さん。通し行進者の渡邊正郎さん、東郷利子さん。(右から)

団体旗も無事に引き継がれました。



ここでは思いもかけぬ妨害が入りました。行進途中から先導車を見かけた男性が一人、基山町役場までずっと付いてきて、「原発は安全だ。原発反対をスローガンに、労働団体の旗を掲げた集団に、どうして町民センターを貸すのか」と騒いでいました。町長と職員の3人で対応し、収めていただきました。

初めての経験に「大会後にお礼を兼ねて訪問し、来年のこともお願いしよう」と話し合いました。



糸島市二丈町鹿家駅前で佐賀県から引継ぎ 唐松原水協から糸島原水協へ (7月11日)



引継ぎ集会は、唐松原水協が7人、糸島原水協が14人の参加でおこなわれ、唐松原水協の山口さんの司会で始まりました。唐松原水協からは井上唐津市議があいさつ。被爆者が作った詩を代読し、糸島原水協からは山崎さんが核兵器廃絶への決意表明をこめてあいさつされ「大きな希望として、糸島原水協と唐松原水協で交流を図りたい」との思いも語られました。



平和行進の引き継ぎ式では、唐津市と玄海町で贈呈されたペナントと国民平和大行進の旗を糸島原水協の方々にお渡ししました。この旗と平和・核廃絶の思いはヒロシマまで繋いでいけます。
(上の写真2枚とコメントは井上さんのブログよりお借りしました)

この国道202号線コースは、山崎さんと古川町議(当時)が「ぜひコースを作りたい」と福岡県原水協に掛け合って20数年前にできたそうです。幹線コースではないけれど、大事な大事なコースです！その経緯もぜひお聞きしたいものです。



12:15分に出発し、途中二丈パーキングエリアと福吉駅前、大入駅前で休憩。
16:00 定刻に筑前深江駅に到着しました。

県内各コースを歩かれているみなさん、各地域の平和行進の写真や記事をお寄せください。

メールアドレスは f-gensuikyo@aquaplala.or.jp です。よろしく！